

絵本とおはなしの会

【団体の概要】

| | |
|--------|------------------------------|
| 会員数 | 17名 |
| 代表者名 | 志村知子（毎年交代） |
| 主な活動場所 | 図書館、コミュニティセンター 県内おはなし会場など |



1 団体設立の経緯

わたしたち、“絵本とおはなしの会”は、絵本の見せ語りを中心に活動している会です。平成2年の春に、図書館の講座を受講したお母さんたちが集まってはじめて絵本の勉強会がその出発点です。まもなく、図書館のおはなし室で毎週土曜日に開かれるおはなし会の企画と運営を任されることになりました。子ども達やその親御さんに、「ぜひ図書館に足を運んでください。図書館にある絵本や紙芝居を利用していい時間をすごしてください！」ということ伝えるための活動です。会員はほとんどが子育て中の母親なので、「無理せずやりたい人がやりたいことをやる」というモットーのもと、次のような活動をしています。なお会員は随時募集しています。

2 団体の具体的な活動内容

(1)おもな事業

- ①毎週土曜日午後3時から3時半のおはなし会 内容は絵本、紙芝居、手遊び、折り紙（年間約50回）対象：幼児～小学生
- ②隔月発行のA4版の新聞「おはなし☆だいすき！」発行。内容は、土曜おはなし会のプログラムと季節にあわせた絵本の紹介
- ③「赤ちゃんとおかあさんのためのおはなし会」を年に5回開催。

(2)その他活動

- ①つどいの広場でのおはなし会を年に3回開催。時間は10:30～11:30まで。
- ②図書館東分館（ほんのす）でのおはなし会を年1回開催。
- ③県内各地のおはなしフェスティバル、絵本ワールドin栃木などに、絵本の見せ語り、パネルシアター、エプロンシアター、工作などで参加。
- ④市のブックスタート事業に協力。
- ⑤市内の子育てに関するボランティアの横のつながりである子育てネットワークの事業への協力。

*この活動のために、毎月2回、水曜日午前10:00～12:00に、会員が集まり例会。係分担任を決めたり、おはなし会の企画や手遊び、パネルシアター、エプロンシアターなどの練習、作家研究、新刊絵本の読み合わせなどもしています。

3 団体としての今後の活動予定

市立図書館を拠点に、定例会、おはなし会、ブックスタート協力などを行ってききましたが、これからも連携を深めながら子育ての支援をしていきたいと思っております。